

稲東だより

稲沢東高等学校生徒会
平成 23 年度第 4 号
平成 23 年 9 月

第 4 1 回 稲 東 祭

9月12日～14日の3日間、稲東祭が行なわれました。(12日文化祭、13日芸術鑑賞会、14日体育祭)校門に設置された2の1が作成した「門」が稲東祭の雰囲気盛り上げてくれました。一日目は生徒会執行部による開会宣言の後、文化祭準備の様子を撮った写真を EXILE の「Choo Choo TRAIN」に乗せて上映されました。生徒の生き生きとした姿とノリのいい曲により会場全体のテンションが徐々に上がっていきました。文化祭は各クラスが展示イベント部門、食品バザー部門、ステージ部門に分かれて発表を行いました。展示イベント部門では「がんばれ東北! がんばる2の5」と題して東北を題材にした展示や東日本大震災で亡くなった方の人数と同じ数の折り鶴を折って大きな被害を受けた東北を応援する展示、2年理系クラスでは「化学実験室」と題して理系クラスならではの実験を行うなど工夫がされていました。1年生は初めての稲東祭とは思えないくらい多くの工夫を凝らした展示がありました。食品バザー部門では「海の家」をモチーフにしたものやケーキなどのデザートや本場インドカレーをモチーフにしたカレーなどが販売されました。ステージ部門では3年生の迫力あるダンスでとても盛り上がりました。また、ステージ発表が初めての2年生も、工夫を凝らした演出で頑張ったダンスをしていました。

二日目は芸術鑑賞会「アフリカンエキスプレス」が上演されました。アフリカ人を主体としたバンドがアフリカの民族楽器を使って軽快に歌って踊っていました。途中生徒たちも参加をしてアフリカの民族ダンスをレクチャーしてもらった場面もありました。初めて聞くアフリカ音楽に生徒たちはとても満足そうでした。

三日目は体育祭です。残暑が厳しい日であったにも関わらず、生徒たちは一生懸命競技をし、仲間の応援をしていました。

どの生徒もとても満足のいく稲東祭であったと語っていました。



▲ 全体企画「モザイク画」



▲ 2-5 「がんばれ東北! がんばる2の5」



▲ 1年ストリート



▲ 1-4 「迷路」



▲ 茶華道部

稲東祭 フォトメモリー



▲3-5 「Chez Trois cinq」



▲3-6 「評判屋」(インドカレー)



▲2-1 「ダンス」



▲2-4 「ダンス」



▲3-4 「ダンス」



▲3-3 「ダンス」



▲3-1 「ダンス」



▲2-3 「ダンス」



▲2-2 「Summer Memory」



▲2-6 「化学実験室」



▲1-3「ジブリ」



▲ ブラスバンド部



▲開会式



▲選手宣誓



▲大縄跳び



▲綱引き



▲障害物競走

稲東祭を終えて

2年 森 理紗

高校生活2回目の稲東祭。去年よりクラスの仲が深まり、さらに盛り上がったと思いました。

私達のクラスは3月に起きた東日本大震災にスポットを当て『がんばろう東北！がんばる2の5!!』をスローガンに夏休みから取り掛かりました。東北最大のお祭りねふた祭りの巨大な張り紙と震災で亡くなった方の数の折り紙を作りました。みんな一心不乱に作ったので、当日に間にあって本当にうれしかったです。みんなの協力があって私達のクラスは最優秀賞をいただきました。

成功に終わった稲東祭。1月には修学旅行もあります。そして、東北の一日も早い復興を願って、『がんばろう東北！がんばる2の5!!』

インターンシップを行いました。

夏休みを利用し、キャリア教育の一環としてインターンシップに取り組みました。「稲沢夏まつり」「名古屋空港」「千秋病院」「にっぽんど真ん中祭り」「株式会社アイガ」でお世話になりました。

参加生徒の声

稲沢夏まつり

仕事をやれると思った時はすごく楽しみで、きちんと仕事を最後までやると自分に言い聞かせていたけど、当日になると緊張した。

自分の働いていたところにはあまりお客さんが来なかったの
で少し残念だった。

1年 久世安裕



初めてのインターンシップで緊張したんですが、みなさんが優しく教えて下さったので、しっかりやることができました。ほんとうにありがとうございました。

1年 中村幸加



すごく大変でした。暑い中ずっと立ちっぱなしだったので疲れました。でも、たくさんの人と関わっている経験になりました。人がたくさん集まるともめたり、言い合いになったりして働くことの厳しさをあらためて学びました。

1年 榮 優花

千秋病院

病院に着く前、「どんな仕事をやるんだろう。不安だな。」と思っていました。しかし、そんな不安を取り除いて下さったのは、とても温かく迎えてくれたお年寄りの皆さんです。「遠いところからよく来たね。待ってたよ。」その言葉にすごく感動しました。

館内を案内してもらいとてもたくさんの職種があることをあらためて知りました。そこで私がとても興味をもったのが「放射線技師」です！

私は家に帰ってからこの体験で学んだことを話しました。夢が決まったことも……。私の夢は「放射線技師」になることです。この経験を通して私の夢が決まったので、本当に感謝しています。ありがとうございました。

1年 山田仁美

足にけがしていたので、ほとんど何もできませんでした。そのかわり、看護師さんの仕事をしっかりと見学することができました。普段の仕事ですら大変そうなのに、準夜・深夜勤務があるなんてすごく大変だなと思いました。

病院はチームで働いていて、チームワークがよくないといふ病院ではないんだなと思いました。

2年 松村 勇希



部活動結果

サッカー一部

尾張選手権大会 優勝

【県大会進出】

水泳部

高等学校新人大会尾張支部予選

400m個人メドレー 山田 佑一 4着【県大会進出】